

ユースフル労働統計

労働統計加工指標集

2019



独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

ユースフル労働統計 労働統計加工指標集

2019

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

はじめに

『ユースフル労働統計―労働統計加工指標集―』は、既存の労働統計から新しい統計指標を計算する方法と結果を紹介するものです。労働投入量指数、共働き世帯数、生涯賃金など全部で55の指標があります。

統計をうまく組み合わせ加工することで、表面には現れない事実が明らかになるような、よりの確で有用な指標を作ることができます。従来から政府の白書等でも、既存の統計を組み合わせた様々な経済分析が行われています。本書で取り上げる手法は、そこで採用された分析手法に基づくもの、或いはそれらをヒントに自主開発したものです。

雇用、失業等の労働問題を正しく認識し、検討するためには、統計を多面的にみるのが重要であることは言うまでもありません。

本年は、厚生労働省の「毎月勤労統計調査」における不適切な事案を発端として政府統計に対する国民の不信が高まる事態となり、厚生労働省において「厚生労働省統計改革ビジョン2019」が策定され、総務省統計委員会から「公的統計の総合的品質管理を目指した取組について」が建議されるなど、統計の重要性について社会的にあらためて認識されたところです。

本書が、労使や関係行政機関をはじめ、労働問題に関わる多くの方々に幅広く活用され、お役に立てれば幸いです。

2019年11月

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
調査部統計解析担当部長
下島 敦